

## 令和6年度 動物愛護週間中央行事

# どうぶつ愛護フェスティバル

令和6年度テーマ 「子どもも大人も一緒に考えよう、私たちと動物」

屋外行事

令和6年9月21日(土) 10:00~17:00

都立駒沢オリンピック公園 (中央広場)

※当日は、同会場で(公社)日本獣医師会主催の「2024 動物感謝デー」も開催されます。



### ■ステージ

- ・開会式
- ・ペットと防災「能登半島地震と動物たち」
- ・犬のしつけ方教室 他

### ■パネル展示コーナー

- ・動物愛護週間ポスターコンクール入賞作品展
- ・全国ペット写真コンテスト 優秀作品展 他

### ■子ども広場/ブース広場

- ・東京都動物愛護相談センター紹介
- ・マイクロチップ啓発コーナー
- ・ペットの歯みがき啓発コーナー 他

※ご来場の際はペットの熱中症対策を十分に行ってください。



東急田園都市線「駒沢大学駅」下車 徒歩 15分

屋内行事

令和6年9月23日(月祝) 13:00~16:00

国立科学博物館 (上野本館内・日本館2階 講堂)



### ■表彰式 (13:00~)

- ・動物愛護週間ポスターデザイン絵画コンクール
- ・日本動物児童文学賞・動物愛護に関する標語コンクール
- ・全国ペット写真コンテスト・動物愛護キャッチコピーコンクール

### ■シンポジウム (13:55~)

「子どもも大人も一緒に考えよう、私たちと動物」



JR「上野」駅(公園口)から徒歩5分

主催：令和6年度動物愛護週間中央行事実行委員会

後援：文部科学省



動物愛護管理法では毎年9月20日~26日を動物愛護週間と定めています

# どうぶつ愛護フェスティバル・屋内行事のご案内

日時：令和6年9月23日(祝) 13:00～16:00

会場：国立科学博物館 (上野本館内・日本館2階 講堂)

## 表彰式 (13:00～)

- ◆動物愛護週間ポスターデザイン絵画コンクール
- ◆日本動物児童文学賞 ◆動物愛護に関する標語コンクール
- ◆全国ペット写真コンテスト ◆動物愛護キャッチコピーコンクール

## シンポジウム (13:55～)

もっと

ちゃんと

## 知ろう！考えよう！ どうぶつのコト

### 「子どもも大人も一緒に考えよう、私たちと動物」 動物愛護週間特別授業

「人と動物の関わり」といっても、ペットのような身近な動物から、動物園で飼育されている動物、野山にいる野生動物など、私たちの周りにはさまざまな動物がいて、人との距離感やこれまでの関わり方の歴史も異なります。今回のシンポジウムでは特別授業を開催。いろいろな動物の専門家である先生から子どもも大人も動物との関わり方を考えるヒントをいただきます。

コーディネーター：平井潤子氏（東京都獣医師会）

### 1 時間目 身近な生きものと一緒に

すみ たつみ  
鷺見 辰美 先生

1964年愛知県生まれ。筑波大学附属小学校主幹教諭。筑波大学、共愛学園前橋国際大学非常勤講師、日本初等理科教育研究会理事長を兼任。日本テレビ「世界一受けたい授業」に出演。朝日新聞「花まる先生」に掲載される。文部科学省委嘱研究 学校における望ましい動物飼育のあり方研究作成委員。主な著書は、担任が安心して取り組めるプログラミング教育（学事出版）、小学校理科授業ネタ事典（明治図書）、筑波発「わかった！」をめざす理科授業（東洋館）他多数。



### 2 時間目 動物園ってどんなところ？

むらた こういち  
村田 浩一 先生

1952年神戸市生まれ。獣医師（獣医学博士）よこはま動物園ズーラシア園長 / 公益社団法人日本動物園水族館協会会長。神戸市立王子動物園に22年間勤めた後、2001年から大学教員となり、2011年よりズーラシア園長と横浜市繁殖センター専事を兼務。日本野生動物医学会長、IUCN、WOAなどの委員を歴任。専門は野生動物医学、動物園学。共著書に『動物園学』、『動物園学入門』、『野生動物の医学』など多数。



### 3 時間目 せたさん物語

おおつか あき  
大塚 晃 先生

平成11年日本大学生物資源学部獣医学科卒業。平成16年川崎市役所入庁。感染症担当、食品衛生監視員、狂犬病予防員等を経て、令和4年度から川崎市動物愛護センターに配属。自宅で保護犬含む様々な動物を飼育中。2人の娘がおり、娘達も小さな頃からインコ、うさぎ、犬、猫、ハムスター、フクロモモンガと様々な動物達と触れ合いながら成長中。



### 4 時間目 小笠原の猫たちを知ってるかい？

なかがわ きよし  
中川 清志 先生

1972年生まれ。獣医師 / 博士（獣医学）日本獣医畜産大学、日本獣医生命科学大学大学院卒業。東京都獣医師会副会長、日本獣医師会学校動物飼育支援対策委員、全国学校飼育動物研究会副会長、西東京市市議会議員。東京都獣医師会においては、学校飼育動物、小笠原の自然保護、公衆衛生対策、狂犬病予防などを担当。特に学校飼育動物の問題では文部科学省、東京都とも連携しながら問題解決にあたる。



※屋内行事ご参加には事前申し込みが必要になります。参加申込フォームなど詳しくはこちら

動物愛護週間中央行事実行委員会ホームページ

<https://doubutsuaigo.net/>



主催：令和6年度動物愛護週間中央行事実行委員会

環境省、東京都、台東区 (公財) 日本動物愛護協会  
(公社) 日本獣医師会 (公社) 日本動物園水族館協会

(公社) 日本愛玩動物協会  
(公社) 東京都獣医師会

(公社) 日本動物福祉協会  
(一社) 日本雑誌協会

後援：文部科学省